

◎特集 学校は続くよ



4月に小戸内小学校と統合した宿戸小学校。子どもたちのそれぞれの学校が始まっている

児童生徒数の減少などにより、3月で閉校になった大和
 小中学校と小戸内小学校。4月から、大和小中学校は種
 市小学校と種市中学校に、小戸内小学校は宿戸小学校に
 それぞれ統合され、新たな学校生活がスタートしていま
 す。校舎は変わっても、続いて行く子どもたちの「学校」。
 統合後の学校や地域の姿を紹介します（特集9ページまで）。

新たなスタート

大和小中学校と小戸内小学
 校が多くの地域住民に惜しま
 れながら閉校して、1カ月以
 上が過ぎました。新年度を迎
 え、それぞれの統合先となっ
 た種市小学校と種市中学校、
 宿戸小学校では、登下校時に
 これまでと違った風景が見ら
 れるようになりました。

毎朝、学校前に停車する真
 新しいスクールバス。「お
 はよう」と元気に降りてくる
 子、眠そうな目をこすりなが
 ら降りてくる子。みんな、閉
 校になった学校からやってき
 た新しい仲間たちです。

種市小学校と宿戸小学校で
 始業式の前に行われた、編入
 生を迎える「出発式」や、そ

それぞれの入学式を経て、大和
 学区からは、種市小学校に9
 人と種市中学校に6人、そし
 て、小戸内学区からは宿戸小
 学校に18人が仲間入りしまし
 た。新しい環境への不安と期
 待、迎える側もドキドキワク
 ワクの、新たな学校生活がス
 タートしています。



編入生を温かく迎えた種市小の出発式（4月5日・右写真）と、宿戸小の出発式（同6日・上写真）の様子

